



家庭の生ごみを堆肥化してみませんか



問い合わせ先／市役所環境課ごみ減量係 ☎76-8135

食品ロスを削減するためには、「食材の使いキリ」「料理の食べキリ」が大切です。しかし、食品ロスを減らしても、どうしても生ごみは発生してしまいます。生ごみは8割が水分で、家庭でもリサイクルができる貴重な資源です。生ごみの堆肥化にチャレンジしてみませんか。

市民活動団体の取り組みに参加し、堆肥化にチャレンジ

生ごみモニター会員

「循環型生活研究会(ラブリ)」では、生ごみモニター会員(現在40人)の家庭生ごみを堆肥化し、循環型農業を実践しています。会員として堆肥化に参画することができ、夏・冬(年2回)、野菜配布の特典があります。



堆肥化の手順

- ①家庭で生ごみを専用バケツに入れる(バケツは貸し出し)
- ②バケツがいっぱいになったら、生ごみ堆肥化施設(西の野町3-89)に持って行く
- ③計量し、日付・重さを記入し、生ごみを大きいバケツに投入
- ④循環型生活研究会(ラブリ)で生ごみを堆肥化し、有機野菜を栽培
- ⑤できた野菜をモニター会員に年2回宅配

モニター会員になるには

対象者 市内在住で継続的に生ごみを持ってきていただけるかた **費用** 無料

問い合わせ先／循環型生活研究会(ラブリ) 松原

☎090-9339-2153、✉ymatsubara@happy.odn.ne.jp

生ごみ堆肥化容器「ガボッジ君」

もう一つの市民活動団体「生ごみ資源化協力隊」では、「ガボッジ君」という、微生物の分解力を利用した、生ごみから有機堆肥を生み出す容器を作成しています。「ガボッジ君」は発泡スチロールを加工して作ることができ、生ごみ資源化協力隊では製作講習会を開催しています。



あさひ健康
マイスター
チャレンジ
対象事業

ガボッジ君製作講習会

とき 8月27日(日)午前10時～正午 **ところ** 中央公民館 102会議室 **定員** 先着15人

持ち物 カッターナイフ **申し込み方法** 8月14日(月)までに環境課に電話か直接

生ごみ処理機などを購入し、堆肥化にチャレンジ

市では、日本国内の販売店で購入した生ごみ処理機などの機器・容器の購入費の一部を補助しています。詳細は、ホームページ(右記二次元コード)をご覧ください。



1 生ごみ処理機



【補助額】購入価格の2分の1
(8,000円を上限)

2 生ごみ堆肥化容器(コンポスト)



【補助額】購入価格の2分の1
(3,000円を上限)

3 生ごみ発酵用密閉容器



【補助額】購入価格の2分の1
(1,000円を上限)